

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 10 月 14 日(2022.10.14)

【公開番号】特開 2022-36985(P2022-36985A)

【公開日】令和 4 年 3 月 8 日(2022.3.8)

【年通号数】公開公報(特許)2022-041

【出願番号】特願 2021-189228(P2021-189228)

【国際特許分類】

G 0 2 B 5/26(2006.01)

H 0 1 L 31/049(2014.01)

B 3 2 B 7/023(2019.01)

B 3 2 B 27/20(2006.01)

G 0 2 B 5/22(2006.01)

C 0 9 D 11/037(2014.01)

10

【F I】

G 0 2 B 5/26

H 0 1 L 31/04 5 6 2

B 3 2 B 7/023

B 3 2 B 27/20 A

G 0 2 B 5/22

C 0 9 D 11/037

20

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 10 月 4 日(2022.10.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

赤外線透過暗色層と反射層とが積層されてなる赤外線反射シートであって、
 前記赤外線反射シートは、波長 380 nm 以上 750 nm 以下における光の平均反射率が
 10% 以下であり、波長 650 nm 以上 750 nm 以下における光の平均反射率が 10%
 以下であり、波長 750 nm 以上 2200 nm 以下における光の平均反射率が、波長 380
 nm 以上 750 nm 以下における光の平均反射率よりも大きく、
 前記赤外線反射シートは、D65 光源及び 10°視野角の条件で色調を測定した場合にお
 ける L* 値が、8.2 以下であり、
 前記赤外線反射シートは、前記赤外線透過暗色層が前記反射層を覆っている部分と前記赤
 外線透過暗色層が前記反射層を覆っていない部分と、を有する、
 赤外線反射シート。

40

【請求項 2】

前記赤外線透過暗色層が樹脂成分と顔料成分とを有し、
 前記顔料成分の含有量が、前記樹脂成分を 100 質量部としたときに 20 質量部以上で 4
 0 質量部以下である、
 請求項 1 に記載の赤外線反射シート。

【請求項 3】

透明接着剤層を、前記反射層の前記赤外線透過暗色層が積層された面側に有する、
 請求項の 1 又は 2 に記載の赤外線反射シート。

50

【請求項 4】

前記透明接着剤層は、前記赤外線透過暗色層及び前記反射層を覆って積層されている、
請求項 3 に記載の赤外線反射シート。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 の何れかに記載の赤外線反射シートを有する、太陽電池モジュール用の裏
面保護シート。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の裏面保護シートを有する、太陽電池モジュール。

【請求項 7】

透明前面基板、前面封止材層、太陽電池素子、背面封止材層、前記裏面保護シートが、こ
の順に積層されていて、

10

前記透明前面基板の側からの平面視において、前記太陽電池素子と、前記赤外線透過暗色
層が前記反射層を覆っていない前記部分と、が重なるように、前記太陽電池素子及び前記
裏面保護シートが配置されている、

請求項 6 に記載の太陽電池モジュール。

20

30

40

50